

13. 看護記録の電子記録化と電子カルテ連携の試み

明洋会 柴垣医院自由が丘 柴垣医院戸越

○市川 匠 山内恵美子 油座利貴 柴垣圭吾

【内容】

看護業務において作成される看護記録類は多数に及ぶが、それらの記録類を電子的に保存するような看護支援ソリューションは非常に数が少ない。その為、当院では院内にて独自アプリケーションの開発を進め、先に述べた記録類を電子的に作成、または保存するためのシステムを構築し運用している。このシステムを利用し作成された記録は、開発シス電子カルテ間と双方向でのデータ連携を可能にしており、今後施設間でのデータ共有や災害時用のデータベース作成などにも活用できる余地があると考えられる。今回は、このシステムの概要と施設の取り組みについて報告する。